

# 指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和 3 年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)  
年間 (4月～3月))

施設名	萩野センター	指定管理者	医療法人財団 暁
指定期間	平成 30 年 4 月 1 日から 令和 5 年 3 月 31 日まで	担当課	高齢者支援課

## 1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	241	204	84.6%	
	延べ利用者数 (人)	3,440	2,576	74.9%	
	事業開催 回数	必須事業 (回)	241	204	84.6%
		自主事業 (回)	690	422	61.2%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	13,908,000	13,908,000	100%
		利用料金収入(売上) (円)	2,924,000	2,189,600	74.9%
		自主事業収入 (円)	5,060,240	1,297,350	25.6%
		その他の収入 (円)	0	0	0%
	収入計 (円) …①		21,892,240	17,394,950	79.5%
	支出	人件費 (円)	11,108,750	10,731,582	96.6%
		維持管理経費 (円)	7,141,268	5,458,451	76.4%
		自主事業関係経費 (円)	2,688,400	866,106	32.2%
		その他の支出 (円)	0	0	0%
	支出計 (円) …②		20,938,418	17,056,139	81.5%
	収支 (①-②) (円) …③		953,822	338,811	35.5%
	諸経費 (本社運営費など) …④		0	0	0%
総収支 (③-④) (円)		953,822	338,811	35.5%	

### 指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p><b>【開館日数・利用者数について】</b>                  開館日数については、新型コロナウイルス感染症による影響はありましたが、概ね予定どおり開館できました。                  利用者数は前年度比で必須事業は129.1%、自主事業は131.4%増加しました。</p>	<p><b>【事業の実施状況について】</b>                  必須事業については、感染対策を常に呼びかけ、ストレスを軽減するよう明るい雰囲気作りを心掛けて活動しました。                  自主事業については、通常の講座に加えて感染リスクが低い少人数の手工芸を多く企画しました。</p>	<p><b>【収支状況について】</b>                  必須事業については、前年度に比べ129%、自主事業の収入についてはエアコン故障の影響があったものの、前年度に比べ124.8%の増加となりました。今後も引き続きバランスの取れた事業の展開を目指します。</p>
---	--	---

### 所管課の評価 (指摘事項)

<p><b>【開館日数・利用者数について】</b>                  新型コロナウイルス感染症の影響がある中、感染症対策を施しながら事業を実施し、前年度比で利用者数が増加したことは評価できます。                  引き続き、安全かつ適正なセンター運営に努め、利用者数の増加を図ってください。</p>	<p><b>【事業の実施状況について】</b>                  コロナ禍において外出等の機会が減少し、心身に負担が増加している利用者に配慮しながら事業に取り組めたことは評価できます。また、感染リスクが低いと考えられる少人数の企画を催すなど、創意工夫が見られます。                  引き続き、高齢者のニーズに応えた事業の展開に取り組んでください。</p>	<p><b>【収支状況について】</b>                  エアコンの故障により、自主事業に影響がありましたが、経費を抑え総収支をプラスにできたことは評価できます。                  引き続き経費の節減に取り組み、安定したセンター運営に努めてください。</p>
---	--	--

## 2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	5人 人員配置計画、実地、出勤簿	5人 適正・要改善	5人 適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	12回/年 研修マニュアル	実施回数12回 適正・要改善	実施回数12回 適正・要改善
	障がい者や高齢者、地域住民の雇用促進に努めている	100% 人員配置計画	100% 適正・要改善	100% 適正・要改善
	労働法令の遵守やハラスメント対策など、労働環境への適切な配慮がなされている	実地、出勤簿、就業規則等	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている	個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている	保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている	事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

### ※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

### 3 上記1、2の評価に関する所見

#### 指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）

コロナ禍においての事業継続に当たり、感染対策の徹底について常に啓発し、感染予防に努めました。必須事業については、コロナ禍の影響により利用者の精神状態の不安定さが例年よりも多く感じられ、継続して利用者の心身の状況に留意し、心に寄り添った対応に今まで以上に努めながら、脳トレと体力維持に力を入れて活動しました。体力評価から特に脚力の低下が目立ちました。今後はフレイル予防を推進していく上で脚力の維持が課題であると考えます。

自主事業については、エアコン故障による休講がありました。ほとんどの講座が再開できました。また、少人数での手工芸をさらに多く企画し、講座のコマ数を増やしました。その結果、新規の利用も増え、コロナ禍においてセンターの活動が市民の皆様大変喜ばれています。必須事業・自主事業とも男性利用者の獲得が継続した課題であり、お誘いの声かけや過去の企画を見直すなど今後も努力していきます。

#### 所管課による所見（指摘事項など）

コロナ禍において外出等の機会が減少し、心身に負担が増加している利用者に配慮しながら事業に取り組みました。また、少人数の企画により感染リスク低下させるなど、創意工夫が見られます。体力評価から利用者の現状把握はできているため、その課題に取り組み、フレイル予防に努めてください。引き続き、利用者の声に耳を傾け、安心安全で利用しやすい環境を作り、身近に感じるセンター運営を心がけてください。